

報道関係各位

件 名 飯能市防災減災基金の設置について

令和元年東日本台風（台風第 19 号）は、記録的な大雨により各地域に被害をもたらし、本市においても、河川の溢水による浸水や土砂崩れなどの被害が市内各地で発生しました。

市災害対策本部は、市内全域の土砂災害警戒区域の住民 5,066 世帯、10,725 人を対象に避難情報を発令し、開設した 23 の避難所には 2,233 人が避難されました。

また、国土交通省が集計している全国の土砂災害発生件数は、令和 3 年に 972 件、令和 4 年に 795 件、令和 5 年は 1,471 件に激増している状況です。

こうした気候変動の影響により、激甚化、頻発化する自然災害や近年多発する大規模地震から、市民の生命・財産を守り、安全・安心なまちづくりに一層取り組むことが求められています。

そうした中、本市ふるさと納税の「災害に強いまちづくり」に寄附をいただきました。

本市といたしましては、当該寄附金を有効に活用するため「飯能市防災減災基金」を設置し、積み立て、市長公約に掲げる「自然災害に強く環境にやさしいまちづくり」の実現を図るため、災害等への備えを強化し、防災又は減災に関する事業の充実を進めてまいります。

なお、飯能市防災減災基金条例（案）及び関連補正予算案について、令和 6 年第 3 回飯能市議会定例会に提案いたします。

担当者 防災危機管理室長 町田 博幸
連絡先 Tel042-973-2723（直通）